

Peace of mind.

目を離している間でも、
いち早く異常を知らせてくれる
「安心」という存在。

赤ちゃんが「もしも」のとき、
すぐに気づいてあげられることで
救える命があります。

赤ちゃんが安全に過ごす上では、
さまざまな不安や心配がつきものです。
とくにベッドやお布団で寝ているときは、
思いがけない事故に見舞われる割合も
高くなるのがわかっています。
「ベビーセンス™ ホーム」は、
ママとパパが忙しい毎日の中でも、
いつでも赤ちゃんを見守り、
異常時はすぐに知らせてくれる、
信頼できる「安心」をお届けします。

babysense™
home



HOW TO 使い方

設置はかんたん。
使うときは電源をオンするだけ。
非接触で赤ちゃんにやさしい。

ベビーセンス™ホームは、分かりやすい設置方法とシンプルな操作で
だれでもかんたんに始められるように設計されています。
赤ちゃんの肌に直接触れない非接触式の高感度センサーで、
体動を確実にモニタリングしながらやさしく安全を見守ります。



かんたんなステップで、
すぐに始められる。

機器を接続し、設置が完了すれば
あとはスイッチをオンするだけ。
シンプルな操作ですぐに始めら
れます。

センサーはマットレスの下に設置。
非接触で赤ちゃんにも安心。

異常時は
光とアラームでお知らせ。

体動が20秒停止する、または1分
間に10回未満になった場合に、警
告灯とアラームでお知らせします。

電源ON表示
緑色ランプ

警告
赤色ランプ

低電圧
警告ランプ

電源ボタン

運動表示
緑色ランプ

babysense home

FUNCTION 主な機能



センサーパネル

高感度センサーが、
赤ちゃんの体動を
いつでもモニタリング。



病院でも実績のある信頼性の高い
高感度センサーによって、
赤ちゃんの体動を常にモニタリング
することができます。

異常時は
光とアラームで
お知らせ。

センサーが赤ちゃんの体動に
異常を感知すると、本体から
警告灯とアラーム音を発して
周囲にお知らせします。



コントロールユニット (本体)

医療従事者からのコメント

大切な赤ちゃんの命を守るために。

元気に生まれて、すくすく育っていた赤ちゃんが寝ている間に突然亡くなってしまう。乳幼児突然死症候群 (SIDS) とはそのような病気です。原因や病態は未だ不明ですが、うつ伏せ寝や母体の喫煙を抑制し、母乳栄養を奨励することで年々その症例数は減少してきました。しかしながら、現在でも0歳児の主たる死亡原因です。SIDS以外にも寝具による窒息やベッドからの転落など、乳児死亡原因は様々ですが、異変をいち早く発見し、速やかな救急要請と蘇生処置を開始することが大切です。しかし赤ちゃんを常時観察し続けることはできません。低リスクの産院の赤ちゃんや退院後の乳児にも簡易に使えるモニタリング装置は看護者や親御さんたちに少しの安心を与えてくれるかもしれません。

千葉大学医学部附属病院 周産母子センター センター長(特任教授)

大曾根 義輝 先生

babysense™ home



販売名	ベビーセンスホーム
一般的名称	体動センサ JMDN 70074000
医療機器クラス分類	クラスI 一般医療機器
医療機器届出番号	13B3X10222001004

babysense™

販売元

ベビーセンスジャパン合同会社
www.babysense.jp

102-0074
東京都千代田区九段南4-7-22-601
TEL 03-6261-6699
eMAIL info@babysense.jp

本 社

ハイセンスリミテッド
(HISENSE.Ltd.)

製造販売元

サージテック株式会社
東京都千代田区九段南3-4-15
TEL 03-3511-3330

実際の使用方法是添付文書及び取扱説明書を必ずご参照ください。

当社オンラインショップで
お使いいただける
10%OFF キーボンコード
BSHOME99



いつでもそばで、
みまもる安心。
大切な笑顔のために。



安心の品質。

病院やクリニックでも
使っています!

babysense™
home

ベビーセンス [ホーム]

高感度センサーが
赤ちゃんの体動を感知。
異常時はアラームで知らせてくれる。

